

小山三中だより



ひまわり

「いつでも・どこでも・誰にでも」 「明るく さわやかな あいさつ」

学校教育目標

【目指す生徒像】

自ら進んで学習する生徒
正しく判断し行動する生徒
心身を鍛え逞しく生きる生徒

2025.5.2発行(第2号)

小山市立小山第三中学校

4月30日(水)の授業参観・懇談会にお越しくださり、ありがとうございました。
本号では、始業式の生徒代表の言葉と異動者、担任等についてお知らせいたします。

第1学期 始業式 生徒代表の言葉

「2年生の抱負」

2年生 代表生徒

中学校生活初めての1年間を経て、これから2年生という先輩としての新たな1年が始まります。先輩方を支え、後輩達を引っ張っていく立場として、成し遂げたい目標が2つあります。

1つ目は、何事にも積極的に取り組むことです。具体的には、授業と挨拶です。学習面では1年後の受験を見据えて勉強しなくてはなりません。1日1日の授業を真剣に取り組む、積極的に挙手と発言ができるように心がけたいです。生活面では、三中の要になります。「いつでも、どこでも、誰にでも、何度でも。立ち止まって、相手の目を見て会釈する。」今までも、これからも三中全体で意識している、挨拶4ヶ条を新しいクラスでも、先輩や後輩との関わりが増えていく環境でも意識して、自ら進んで挨拶ができるように努めたいです。

2つ目は、自分がやるべき事に自覚と責任をもって行動することです。立場が変われば、求められる結果と責任の重さが変わります。やりたい事だけでなく、やるべき事から目を背けずに、「考えて動く」すなわち「考動」をしていきたいです。

この2つの目標は意識をすれば、誰もが達成できる目標です。一人一人が実践することで、新たな1年をより良い形でスタートできると思います。そして、学年全員で三中生として誇れる2年生になりたいです。

「1学期の抱負」

3年生 代表生徒

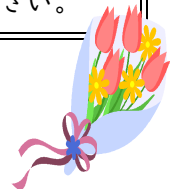
3年生になり、この小山第三中学校で生活できるのも残り1年です。そして、私たち3年生はこの学校の最高学年に、また受験生となりました。私には、3年生としての抱負が2つあります。

1つ目は、最高学年として後輩の手本となり、尊敬されるような先輩になることです。そのためにも、身だしなみや挨拶などの生活態度はもちろん、周りをよく見て行動できるようにしていきたいです。具体的には、物事の状態を考えて臨機応変に対処する力を身につけることと、周りの人への感謝の気持ちと思いやりの心をもって、気配りすることを心がけていきたいです。

2つ目は、受験へ向けた学習です。1・2年生の頃は、テスト前になってから急いでテスト勉強をすることが多々ありました。しかし、受験生が同じことをしていられません。これからは、1・2年生の復習をよく行うようにしつつ、習ったことはその日のうちに復習をするように心がけたいです。また、志望校に合格することができるよう、様々な問題を解き、応用力をつけていきたいです。そして、悔いなく志望校合格を勝ち取りたいです。

3年生では、1学期に修学旅行があり、三中三大行事は中学校生活最後です。クラスの仲間と協力し、「やってよかった」と思える最高の思い出を創りたいです。そして、1日1日を大切に過ごすようにしていきたいです。

「転・退職教した職員の紹介」「転入した教職員の紹介」「学年主任・担任等、部活動顧問等」につきましては、紙面をお読みください。



※ 本校では、省エネルギーの推進等ため、今年度も5月1日から10月31日までの期間、ノー上着、ノーネクタイ等、暑さに対応できる服装にて勤務いたします。

ご理解の程、よろしくお願いします。